

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **機械・電気設備船積み前検査申請書　 ① 船積み前検査　委託検査（☑をご記入ください）**  **※マウスでクリックできます** | | | |
| 1. **検査申請及び貨物情報** | | | |
| ②申請会社名 |  | ④ご担当者 |  |
| ③住所 |  | ⑤TEL |  |
| ⑥E-mail |  |
| ⑦荷受会社名 | **出来れば中国語（簡体字）で記入ください** | ⑨ご担当者 |  |
| ⑧住所 | **出来れば中国語（簡体字）で記入ください** | ⑩TEL |  |
| ⑪E-mail |  |
| ⑫輸出会社名 |  | ⑭ご担当者 |  |
| ⑬住所 |  | ⑮TEL |  |
| ⑯E-mail |  |
| ⑰検査場所 |  | ⑳現場代表者 | **現場で検査備忘録に署名される責任者氏名を記入ください　複数記入可** |
| ㉑所属会社名 |  |
| ⑱希望検査日 |  | ㉒TEL |  |
| ⑲商品名称 | **出来れば中国語（簡体字）でご記入ください。検査台数が大量ある場合、代表的な商品名所を記入し、等と記入ください** | ㉓E-mail |  |
| ㉔検査合計  台数 | **（台/套）** | ㉕貨物合計  金額 | **通貨単位と貨物合計金額をご記入ください** |
| ㉖貨物状態 | 現在使用中 使用停止状態であるが、通電は可能 解体済 使用停止状態で、通電不可  □梱包済　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※マウスで項目をクリックできます | | |
| ㉗貨物用途 | 自社用　　販売用 リース用　その他\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_   * マウスで項目をクリックできます | | |
| ㉘入国港 |  | ㉙貨物最終  使用地 |  |
| 1. **検査費用支払先情報（請求書宛名などに用いる）** | | | |
| ㉚支払先  会社名 |  | ㉝ご担当者 |  |
| ㉛住所  （送付先） |  | ㉞TEL |  |
| ㉜郵便番号〒 |  | ㉟E-mail |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. **検査レポート・検査証書郵送先情報（通常荷受人或いは代理人の情報を記入する）** | | | | |
| ㊱受取  会社名 |  | | ㊴**ご担当者** |  |
| ㊲住所 |  | | ㊵**TEL** |  |
| ㊳郵便番号〒 |  | | ㊶**E-mail** |  |
| 1. **その他の必要提出検査申請書類** | | | | |
| ■《輸入中古機械設備リスト》 | | ■《現場代表者委任状》 | | |
| ■貿易関連書類（インボイス、契約書、注文書などいずれか1点） | | ■貨物状況説明書（用途、機能など） | | |
| ■中国荷受人の営業許可書コピー | | ここをクリックしてテキストを入力してください。 | | |
| 1. **検査申請及び検査条項について** | | | | |
| 1. 申請会社は誠実かつ正確に記入して下さい。記入された情報は、明確で完全な内容でなければなりません。CCIC JAPAN株式会社は、あいまいで不完全な内容では受け付け致しません。詐称や誤った内容を記入された場合、検査業務の遅延、現場検査が実施できないもしくは、検査結果が正確でないなどの結果をもたらす可能性があります。このような状況になった場合、申請会社はそれらの責任を負わなければなりません。検査申請書の右上に表示される申請受理番号は、CCIC JAPAN株式会社が記入します。   2、CCIC JAPAN株式会社は、中国の法律、規定、技術規範の強制要求に基づいて、主に検査貨物の安全、衛生、健康、環境保護、省エネなどに関する項目について船積み前検査を実施します。また、検査貨物の品名、数量、型式、新旧程度、  破損状況などについて、検査申請書類と一致しているかどうか検査します。貨物が中国の入国港に到着後、中国税関が揚げ地検査を実施します。また、中国の目的地に到着後、目的地の税関が現地で到着後検査を実施します。最終検査結果は、中国の揚げ地並びに目的地の検査結果に拠ります。（優先されます）  3、検査日が確定できましたら、未梱包もしくは開梱された状態で検査が実施できるよう、申請会社は事前に手配してください。また、検査員が現場でスムーズな検査が実行されるように、ご協力をお願いします。  原則として、検査対象となる貨物は組み立てられた状態、かつ通電可能な状態で検査を実施するように求められています。しかしながら、上記の条件が揃わない場合、申請会社は事前にCCIC　JAPAN株式会社に告知する必要があります。  4、申請会社はCCIC JAPAN株式会社が求められるすべての要求もしくは指示などに応じて、的確な説明や情報を提供しなければなりません。CCIC JAPAN株式会社がスムーズな検査業務を進められるよう、検査に立ち会う現場代表者が検査時に技術に関わる資料、例えば、取扱説明書、メンテナンス記録資料、資産管理台帳などを準備していただく場合があります。申請会社もしくは現場代表者は必要資料を提出するのが遅れた場合、CCIC JAPAN株式会社は速やかに現場検査を実施し、検査レポート及び検査証書を発行することができかねます。このような状況において、CCIC JAPAN株式会社は、一切の責任を負いません。  5、**申請会社は《機械電気設備船積前（委託）検査案内》、《機械電気設備船積前（委託）検査料金体系》を熟読し、CCIC・JAPANの検査関連費用を支払うことに同意します。また、出荷状況に関わらず、請求書発行日より1ヶ月以内に支払うことを誓約します。** | | | | |
| 1. **申请会社は下記の内容を保証します。** | | | | |
| 上記の内容を熟読し、上記の検査申請及び検査条項に同意します。検査申請書に記入した内容は真実であることの責任を負います。上記の内容により、CCIC JAPAN株式会社へ中国向け中古機械電気設備船積み前検査を申請します。  　　　　　　　㊷申請会社印/ご担当者の署名：  ㊸申請日： 年 月 日 | | | | |

記入要領（このページは提出不要です）

|  |  |
| --- | --- |
| ① 依頼検査 | 船積み前検査の項目にチェックを入れてください。 |
| ② 申請会社名  ③④⑤ | shipper、consignee、商社、物流会社など、どの会社でも申請していただ けます。検査を申込いただく会社になります。検査証書に記載しますので、 申請会社名、住所、ご担当者、TEL、E-mailを正確にご記入ください。 |
| ⑦荷受会社名  ⑧⑨⑩⑪ | 中国の consignee 会社です。実際の中国側の貨物の受取人になります。  弊社から中国の担当の方に連絡を取ることもありますので、⑨担当者名、⑩TEL、⑪E-mailアドレスを正確にご記入ください。荷受会社についても検査証書に記載します。 |
| ⑫輸出会社名  ⑬⑭⑮⑯ | INVOICEに表示されるShipperのことです。 |
| ⑰検査場所 | 検査を行う場所の住所、会社名、を正確に記入ください。 |
| ⑱希望検査日 | 検査希望日をご記入ください。検査日については、検査受付完了後に弊社から  申請者もしくは現場代表者への連絡の際に調整いたします。 |
| ⑲商品名称 | 中国語（簡体字）でご記入ください。検査台数が大量にある場合、代表的な商品名称を記入し、「設備リスト」にご記入ください。 |
| ⑳現場代表者  　　㉑㉒㉓ | 検査現場での立ち会い、検査後に作成される備忘録への署名を行い、申請  者より権限を委任された方となります。現場代表者が申請会社以外の場合「現場代表者委任状」が必要です。フルーネームでご記入ください。  ㉑所属会社名は現場代表者が所属する会社名です。現場代表者の方へ連絡をいたしますので  TEL、E-mailを正確にご記入ください。 |
| ㉔検査合計台数 | 検査する貨物の合計台数をご記入ください。例え、“台”、“セット”などいずれか1点。 |
| ㉕貨物合計金額 | 検査する貨物の合計金額と通貨単位（JPY USDなど）をご記入ください  ここでいう合計金額は、中国での輸入通関手続きで申告する最終価格です。 |
| ㉖貨物状態 | 検査時の貨物（設備）状態を選んでください。梱包済みの場合は、検査までに開梱をお願いします。 簡易なフィルム梱包の場合でも、検査を行う前にフィルムなどを剥がしてください。 |
| ㉗貨物用途 | 中国での用途を選択項目の中から選んでください。マウスで項目をクリック選択できます |
| ㉘入国港 | 中国側の揚げ地の港の名前をご記入ください。 |
| ㉙貨物最終  使用地 | 貨物が中国に到着後、中国での最終使用の住所、などを記載（都市名だけ  でも OK） |
| ㉚支払先会社名  　　　㉛㉜㉝㉞㉟ | 検査料金請求先の㉚会社名、㉛送付先、㉝ご担当者㉞㉟連絡先をご記入ください。  必ず㉜郵便番号もご記入ください。 |
| ㊱受取会社名  　　㊲㊳㊴㊵㊶ | 検査レポート、検査証書の送付先 連絡先をご記入ください。中国側への送  付の場合は別途2千円を請求させていただきます。 |
| ㊷㊸申請会社印/ご担当者の署名　申請日 | 申請会社の社印、申請日をご記入ください。日本からの申し込みの場合は、  社印の代わりに担当者の署名（自筆）でも結構です。 |